

web研修「家族をどう理解し、どのような働きかけが可能か！」アンケート集計

講師：中村伸一（日本家族療法学会 副会長、医学博士、米国家族療法アカデミー正会員、アジア家族療法アカデミー理事著書：「家族療法の視点」「家族・夫婦臨床の実験」など）

主催：訪問看護ステーションけせら

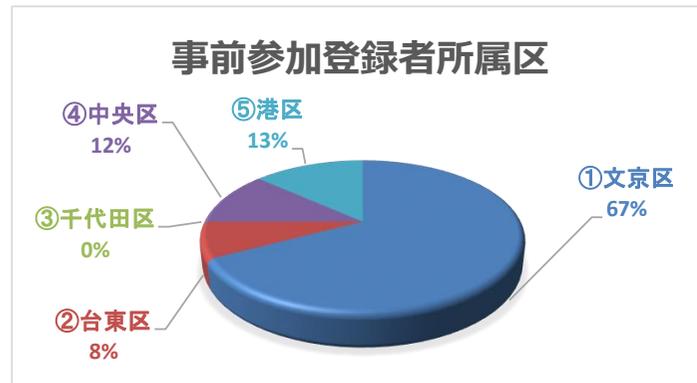
2022年9月13日 18:30～20:00 zoomを用いたweb研修

事前登録：文京区35人、台東区4人、千代田区0人、中央区6人、港区7人、計52人

参加者：49+α名（Web参加パソコン数49台）＝集団登録あり概算55人

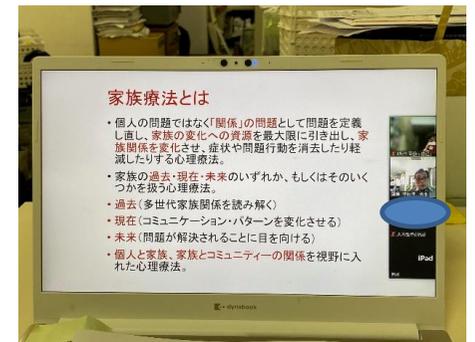
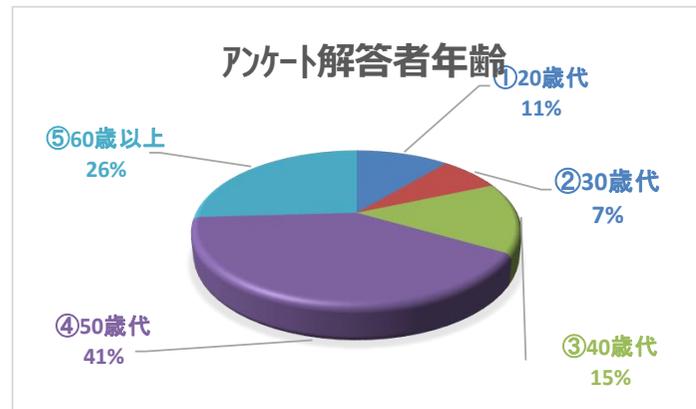
アンケート回収 = 27枚（回収率49.1%）

3) 事前参加登録者所属		%
①文京区	35	67
②台東区	4	8
③千代田区	0	0
④中央区	6	12
⑤港区	7	13
合計	52	100



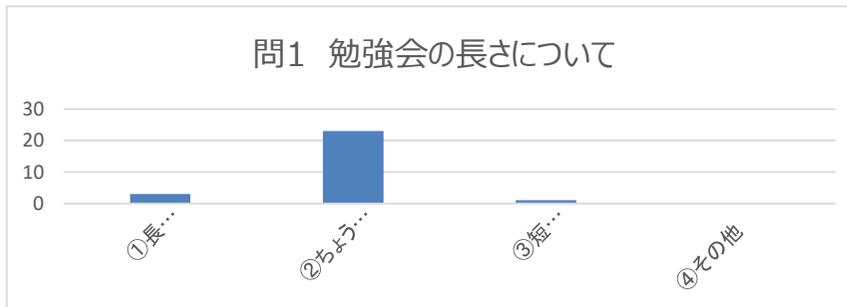
けせらではパソコンの画像をプロジェクターで投影して
みんなで研修

<アンケート解答者年齢>		%
①20歳代	3	11
②30歳代	2	7.4
③40歳代	4	15
④50歳代	11	41
⑤60歳以上	7	26
合計	27	100



問1勉強会の時間について

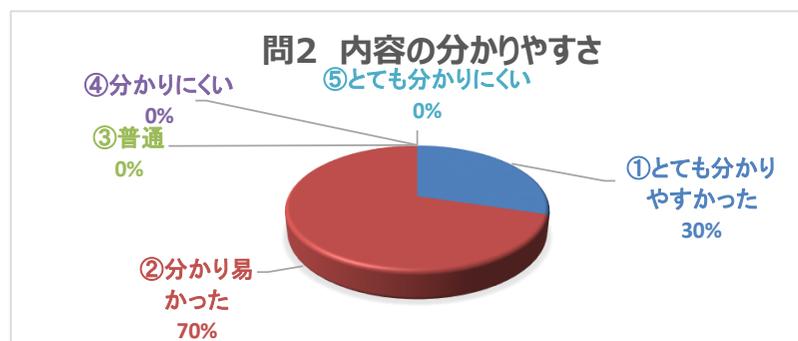
①長かった	3
②ちょうど良かった	23
③短かった	1
④その他	0
合計	27



zoomミーティング主催:訪問看護ステーションで
講師:中村先生が講義しながらzoom実施

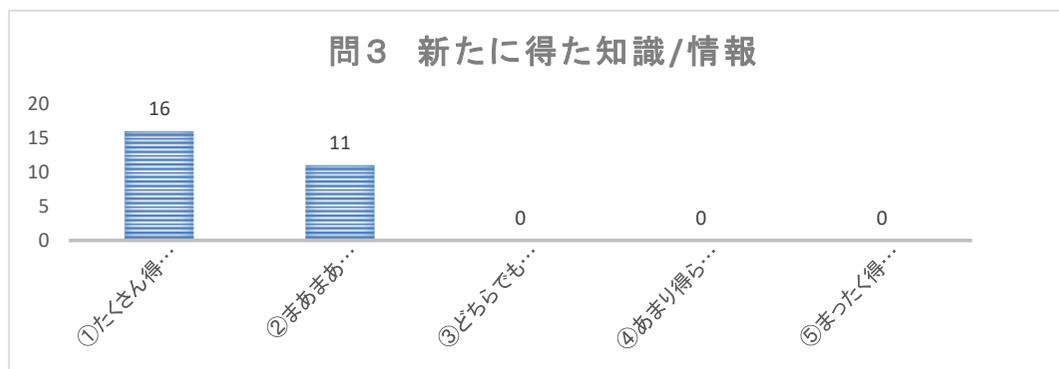
問2内容の分かりやすさ

①とても分かりやすかった	8	30
②分かり易かった	19	70
③普通	0	0
④分かりにくい	0	0
⑤とても分かりにくい	0	0
合計	27	100



問3新たに得た知識/情報はありましたか

①たくさん得られた	16
②まあまあ得られた	11
③どちらでもない	0
④あまり得られなかった	0
⑤まったく得られなかった	0
合計	27



zoomミーティング主催ホスト
統括所長:阿部

問4アンケート記載職種

①保健師	0
②看護師	20
③リハビリ	0
④ヘルパー	1
⑤ケアマネ	5
⑦その他	1
合計	27

問5今後のテーマ・その他の意見

- ①対象からかきすぎて上手く伝わらない状況もありもったいないと思いました。また、事前に講師にどんなことを話していただきたい等も、もう少し具体的に話されていたらもっと〇〇になる考え方をお聞きすることができたと思います。
- ②フットケア
- ⑥貴重な内容のご講演をいただきありがとうございました。勉強になりました。
- ⑦いつもありがとうございます。大変勉強になりました。ありがとうございます。
- ⑧ありがとうございました。
- ⑭ヤングケアラーと関わっているケースがありましたら、どのように利用者やその子どもどのように接しているか学びたい。(現場でのもどかしさや課題、解決できたこと等ございましたら、知りたいです)
- ⑯「家族に関わる力を養いましょう」のテーマにとっても勉強したいと思い参加させていただきました。今までにない研修でとても勉強になりました。コミュニケーションの悪循環を断つ考え方は、今後に活かしていきたいと思いました。「生活を知らずして患者さんを理解するな」心に残りました。私達ケアマネも「今までのその方の過去歴をアセスメントしないでその方らしいケアプランを作成できないと強く思いました」
- ⑰企画ありがとうございました。スタッフ、管理者のメンタルヘルスなどについても学びたいです。
- ⑲始まりの説明がちょっと長かった。はやく本題を聞きたかった。
- ⑳介護は子育てから始まっていると感じることがあります。居宅において家族システムを考えないとならないからです。過去にこうしてもらえなかったという息子さん娘さんに対しては協力を得るのも一苦勞です。未来志向で解決策を考えられるヒントを頂け学びになりました。
- ㉑・ユマニチュード・難病特にパーキンソン病、ALS、進行性核上性麻痺など。・末期がんに用いられる薬や麻薬の作用や影響・基礎知識。